

製品安全データシート

会社名 テクノエコー株式会社
住 所 埼玉県入間市寺竹523-3
TEL 04-2937-1061
FAX 04-2936-5231
担当部門 製造部 担当者 原
緊急連絡先 TEL 04-2937-1061
作成年月 平成8年8月23日

整理番号 CA0002

製品名	試薬B	50%酢酸
-----	-----	-------

物質特定 単一製品・混合物の区別：単一製品
化学名：酢酸
成分及び含有量：50%
化学式又は構造式： CH_3COOH
官報公示整理番号：化審法 2-688 安衛法 --
CAS No：64-19-7
国連分類：クラス8（腐食性物質） 国連番号：2790

危険有害性の分類	分類の名称：腐食性物質、引火性液体、その他の有害物質 危険性：腐食性、引火性を有する液体 有害性：蒸気は目及び気道を強く刺激する。液体に触れると皮膚及び眼に重度の薬症を起こす。 環境影響：生分解性良好
-----------------	---

応急措置	目に入った場合：直ちに清浄な流水で15分間以上洗顔し、速やかに医師の手当を受ける。 皮膚に付着した場合：直ちに汚染された衣服や靴を脱がせる。直ちに付着した部分を石けんを用いて洗浄し、多量の水で洗い流す。刺激が残る時には医師の手当を受ける。 吸入した場合：直ちに新鮮な空気のある場所に移し、毛布等で保温し安静にさせ、速やかに医師の手当を受ける。 呼吸困難又は呼吸が止まっている場合は、衣服を緩め気道を確保したうえで、人工呼吸を行う。 飲み込んだ場合：多量の水又は牛乳を飲ませるが、無理に吐かせてはならない。速やかに医師の手当を受ける。意識のない場合には、口から何も与えない。
-------------	--

火災時の措置

消火方法：周辺火災の場合は速やかに容器を安全な場所に移す。
着火した場合には、消化剤又は多量の霧状の水を用いて消火する。作業の際には必ず空気呼吸器その他の保護具を着用し、風下で作業しない。
消火剤：粉末、アルコフォーム、二酸化炭素、霧状の水が有効である。

漏洩時の措置

風下の人を待避させる。漏洩箇所には人の立入りを禁止する。
付近の着火源となるものを速やかに取り除く。作業の際には必ず保護具を着用する。風下で作業しない。少量の場合、漏洩液はペーパータオル、ウエス、砂等に吸収させ空き容器に回収する。

**取扱い及び
保管上の注意**

取扱い：吸い込んだり、眼、皮膚及び衣服に触れないように、適切な保護具を着用してできるだけ風上で作業する。
蒸気の蒸発を出来るだけ抑え、適切な換気を行って作業環境を許容濃度以下の保つ。
漏れ、溢れ、飛散しないようにみだりに蒸気を発生させない。
高温物、スパーク、火災を避け、強酸化物、強アルカリ剤との接触を避ける。
容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え等の乱暴な取扱をしないこと。
保管：直射日光を避け、風通しの良い冷暗所に密栓して保管すること。
アルカリ性物質、強酸化性物質、有機過酸化物等と同一の場所におかない。

暴露防止措置

管理濃度：未設定
許容濃度：日本産業衛生学会 1 0 ppm, 2 5 mg/m³
A C G I H 1 0 ppm, 2 5 mg/m³ (時間加重平均値)
1 5 ppm, 3 7 mg/m³ (短時間暴露濃度)
設備対策：屋内作業場での使用は、発生源の密閉化、又は局所排気装置を設置する。
取扱場所の近くに安全シャワー、手洗い、洗眼設備を設け、その位置を明確に表示する。
保護具：酸性ガス用防毒マスク、労働衛生保護手袋、保護眼

鏡、保護具を使用する。

**物理／化学的
性質**

外観等：無色の液体で刺激臭があり、水又はエタノール及びエチルエーテルに極めて溶けやすい。比重は約1.05である。

沸点：118.1℃（760mmHg）蒸気圧：40mmHg（43℃）

融点：16.66℃ 100mmHg（63℃）

蒸気密度：2.7 200mmHg（80℃）

飽和空気密度：1.02 400mmHg（99℃）

溶解度 水：可溶

危険性情報

引火点：39℃ 発火点：427℃

爆発限界 上限：19.9 下限：4.0（93.4℃）%

可燃性：あり

安定性、反応性：通常の取扱において安定

アルコールと反応して酢酸エステルを作る。

アルカリと反応して塩を作る。

[混触危険：REITP-2による危険予測 ランクA～B cal/g]

A：塩素酸ナトリウム970，過塩素酸ナトリウム920，過酸化水素1，220，
硝酸アンモニウム790，硝酸ナトリウム760，硝酸1030、

亜塩素酸ナトリウム750，過塩素酸1190

B：過酸化ナトリウム670（条件により爆発の可能性）

過マンガン酸カリウム560（冷却しないと爆発の危険）

無水クロム酸520（加熱時爆発の危険）

腐食性：多くの金属を強く腐食させる。合成樹脂やゴムも長時間接触させると腐食する。

有害性情報

皮膚腐食性：強い作用がある。

刺激性（皮膚、眼）：眼、皮膚ともに激しい刺激性がある。酢酸には腐食性作用と局所組織の脱水作用があり、激しい痛み、粘膜面の白斑や潰瘍を形成し、吐血を引き起こすことがある。

[致死量・中毒量]

TCL₀ 吸入 ヒト 816ppm／3分間 刺激性

LD₅₀ 経口 ラット 3310mg／Kg

TDL₀ 経口 ヒト 1470μg／Kg 消化器障害

急性中毒：LCL₀ 吸入 ヒト 50ppm 刺激性

LC₅₀ 吸入 マウス 5620ppm／1時間

LD₅₀ 静脈 マウス 525mg/Kg

LDL。 直腸 ウサギ 600mg/Kg

慢性中毒：まれに寒冷じんましん、鼻づまり、喘息、頭痛のアレルギー症状の原因となることがある。

環境影響情報

分解性：容易

蓄積性：なし。

廃棄上の注意

廃液は多量の水で希釈し活性汚泥処理をおこなう。

焼却する場合は、そのまま又は助燃剤と共に燃焼させる。

輸送上の注意

容器の破損、漏れがないことを確かめ、衝撃、転倒、落下破損の内容に積込み、荷くずれ防止を確実にを行い、輸送中は直射日光を避ける。

適用法規

安衛法：法第57条の2通知対象有害物

海洋汚染防止法：施行令別表第1有害液体物質（D類）

危規則：第3条危険物告示別表第3 腐食性物質

航空法：施行規則第194条 危険物告示第11 腐食性物質

港則法：施行規則第12条 危険物（腐食性物質）

その他

引用文献等

化学大事典 （共立出版）

溶剤ハンドブック （講談社）

産業中毒便覧 （医歯薬出版社）

公害と毒・危険物 （三共出版）

化学物質の危険・有害便覧 （中央労働災害防止協会）

食品添加物公定書解説書 （広川書店）

JISハンドブック 試薬 （日本規格協会）

Roy W. Hann, et, al. :Water Quality Characteristics of Hazardous Materials (1974)

魚類と水中生物に及ぼす化学品の毒性データ

化学薬品の混触危険ハンドブック （日刊工業新聞社）

危険・有害性の評価は必ずしも充分ではないので、注意してご使用願います。
